

●本リリース(全3枚)は、大分県政・別府市政両者クラブ及び文部科学記者会加盟各社にご案内しています。

プレスリリース



報道機関 各位

立命館アジア太平洋大学

2012年9月24日

APU リリース 2012-30

文部科学省の平成24年度「グローバル人材育成推進事業」に APUのプログラムが採択

立命館アジア太平洋大学(以下 APU)では、文部科学省の平成24年度「グローバル人材育成推進事業」のタイプA「全学推進型」に応募し、このたび採択されましたので、お知らせします。

「グローバル人材育成推進事業」は、若い世代の「内向き志向」を克服し、国際的な産業競争力の向上や国と国の絆の強化の基盤として、グローバルな舞台に積極的に挑戦し活躍できる人材の育成を図るべく、大学教育のグローバル化を目的とした体制整備を推進する事業に対して重点的に財政支援することを目的としています(文部科学省 HP より)。

本事業には、大学全体でその達成を目指す取り組みを対象とするタイプA「全学推進型」と、学部・研究科等でその達成を目指す取り組みを対象とするタイプB「特色型」の二区分があり、両タイプ合わせて129の大学から152件の応募がありました。最終的な採択件数は、タイプAが11件(採択率26.8%)、タイプBが31件(採択率27.9%)となりました。

APUはタイプA「全学推進型」に応募し、採択に至りました。なお、「全学推進型」については、大学の規模に応じて、年間140~260百万円の補助金が最大5年間にわたって受給されます。

別紙に、本プログラム採択についての学長談話と、APUの取り組み概要を記載しております。

記

1. 事業名 : 平成24年度 グローバル人材育成推進事業
2. 申請区分 : タイプA「全学推進型」
3. 添付資料 : 学長談話、APU 取組概要 2枚

以上

※「グローバル人材育成推進事業」の採択結果一覧については、下記のURLをご参照ください。

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/index.htm

【本発表資料のお問い合わせ先】 学長室(広報担当) 担当: 桜井・安岡

Tel:0977-78-1114 Fax:0977-78-1113

【取組内容についてのお問い合わせ先】 アカデミック・オフィス 担当: 太田・三好

Tel:0977-78-1122 Fax:0977-78-1123

住所: 〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1 URL: <http://www.apu.ac.jp>

●本リリース(全3枚)は、大分県政・別府市政両者クラブ及び文部科学記者会加盟各社にご案内しています。

【学長談話】

昨年度の「大学の世界展開力強化事業」に続き、今般「グローバル人材育成推進事業」の採択を受けましたことを、大変嬉しく思います。このことは、他大学に先駆けて日英二言語教育や秋入学制度を導入し、学生の約半数を留学生とする多文化環境を構築するなど、開学以来、真のグローバル人材の育成に取り組んできた本学の努力と実績、そしてそのことに基づく本構想の内容の豊かさが評価されたものと受け止めています。

21世紀に入って10年以上が経過した現在、高等教育に課せられた役割は、20世紀のそれとは大きく異なっています。大学には、これまでの行動様式を見直し、新たな価値創造を自ら積極的に進めていくことが求められています。その価値創造の一つが、「グローバル時代を切り拓く人材の育成と知の創造」です。

APUが本事業を通じて目指すのは、開学以来築き上げた本学のグローバル教育に世界の先端的な教育の取り組みを導入することで教育活動全般の高度化を図り、グローバル人材の育成へと結実させること、さらにはそれらの取り組みの全てを分析、可視化することで、他大学と成果を共有し、わが国の高等教育全体の高度化に資すること、にあります。

近年、本学は、グローバル5大学(G5)^{*}の一員として、国際的に通用する優秀な人材の輩出を促進すべく、他大学との連携を強化しています。今次の採択をもって、教育の国際化と質の保証をさらに推し進め、わが国における国際教育モデルの構築を目指して不断の努力を続けてまいります。

今後とも、APUへのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

2012年9月24日
立命館アジア太平洋大学
学長 是永 駿

※グローバル5大学(G5)とは

2010年3月に締結された国際系4大学間連携協定「グローバル4大学(G4)」に、2012年8月、新たに上智大学が加わり、「グローバル5大学(G5)」となりました。教職員間の情報共有といった大学の垣根を越えた交流を進め、教育環境の整備、教育の質の向上など、さらなる大学のグローバル化を進める目的で連携を強化しています。

国際教養大学	(AIU、秋田県秋田市)
国際基督教大学	(ICU、東京都三鷹市)
早稲田大学 国際教養学部	(東京都新宿区)
上智大学	(東京都千代田区)
立命館アジア太平洋大学	(APU、大分県別府市)

●本リリース(全3枚)は、大分県政・別府市政両者クラブ及び文部科学記者会加盟各社にご案内しています。

文部科学省 平成24年度グローバル人材育成推進事業 【タイプA：全学推進型】	
大学名	立命館アジア太平洋大学 (APU)
1. 構想の目的 APU が築き上げた国際教育の基盤に、世界最先端の教育手法や水準を取り入れ、日本人学生を世界に通じるグローバル人材へと育成する取り組みを強化する。これらの取り組みや成果を他大学と広く共有し、わが国全体のグローバル人材育成に貢献する。	
2. 構想の特徴 ①多様な留学生と学生同士の学び合いの活性化など、APU の多文化環境を活かした取り組み ②入学から卒業後のキャリア形成まで、大学の全ての段階におけるグローバル人材育成の強化 ③国際的に導入が進む学生の学習成果および大学全体の教育効成果の評価・測定の取り組み ④本学の取り組みや成果を、客観的科学的評価測定を用いて分析し、他大学と共有。グローバル 5 大学などのネットワークを活用し、わが国全体のグローバル人材育成の取り組みを活性化	
3. 構想の詳細	
◆ <u>入学前～入学</u> <ul style="list-style-type: none">・入学前の動機付けプログラム「APU Global Camp」の実施・入学前における英語学習、異文化理解促進のための自主学習促進強化・国際、海外、異文化への志向が強い志願者の確保に向けた各種取り組み	
◆ <u>初年次教育・学修・留学・専門教育</u> <ul style="list-style-type: none">・キャリアや留学を見据えた系統学修等の個人相談・面談制度の拡充・新入生必修科目における国内／国際学生の相互交流、上級生による学生交流・授業支援の強化・高校までの多様な学習経験（帰国生徒・国際学生など）に対応した基礎学習個別支援・留学を組み込んだ正課／課外／自主学習／ピアサポート／各種プログラムなどの体系化・モデル化・協働教育プログラム運営で実績がある海外大学との連携による Web 英語ライティング指導の実施・ラーニングコモンズでの個別対面による英語ライティング支援の拡充と強化・英語教員と専門教員による協働授業『ブリッジ講座』の実施・留学を志向する自主ゼミの創設などのコミュニティ形成、連携する留学強化講座（英語学習＋海外体験プログラム）の強化・留学に向けた語学自主学習、国内／国際学生の相互語学学習強化、連動する TOEFL 講座の創設・低回生、語学習得、専門学修など、様々なレベルや目的、志向に対応した留学先の開拓・海外インターンシップの拡充（タイ、インド、ポツワナ等）・海外フィールドスタディの拡充（例：イタリア、イランなどでのツーリズム・プログラム）・企業連携教育プログラムの拡充・企業のグローバル人材育成に関わる研修生の受け入れ強化	
◆ <u>卒業～キャリア形成</u> <ul style="list-style-type: none">・国内学生とグローバル企業をつなぐオンキャンパス・リクルーティングの拡充・海外企業に勤務する卒業生と連携し、学生支援を強化・APU 支援ネットワーク（各国大使や企業によるアドバイザー・コミッティ、各界識者によるアカデミック・アドバイザー）との連携強化	
◆ <u>ラーニングアセスメント（学習成果の測定）</u> <ul style="list-style-type: none">・学生の学習と学生の学習到達レベルをマトリクス形式で示す評価指標『ルーブリック』の導入・グローバル人材の各要素が学生のどのような行動や受けた教育・環境によって伸張するかを分析	
◆ <u>IR（大学教育・運営システム検証）</u> <ul style="list-style-type: none">・大学教育の成果や大学を取り巻く環境に関するデータの収集、加工、分析、解釈に向けた取り組み・グローバル人材育成に関わる取り組みの成果を、大学全体や学部などの組織単位で分析	